

# 事業報告

## <研修名>

令和元年度 第3回 大分県公立図書館等職員研修会

## <開催日時>

令和元年10月7日(月) 8:00~17:55

## <視察施設>

都城市立図書館(住所:宮崎県都城市中町16-15)

## <参加人数>

参加者62名(※事務局5名含む)

## <研修趣旨>

先進的な取組を行っている県外の図書館等を訪問し、図書館や関連施設の機能やサービス内容を視察し、大分県内の図書館サービスの向上を図る。

## <研修内容> ※行程含む

08:00 大分県立図書館 出発  
—移動—

11:30 宮崎県都城市立図書館 到着

11:30~13:00

### 【館内見学】 都城市立図書館見学及び説明

平成30年4月にオープンした「宮崎県都城市立図書館」を視察しました。当該図書館は、百貨店跡地(都城大丸センターモール)を活用する形で作られ、図書館のほかにも、カフェや会議室、保健センター、子育て支援のスペース、イベント広場などがあり、複合的施設としてリニューアルされたものです。

中心市街地の空洞化問題を解決するため、活性化のきっかけとして市民の居場所となる図書館にしたいとの思いから移転することとなった経緯等の説明を聞きながら、各エリアを見学しました。

13:00~14:00 「昼食休憩」及び「館内自由見学」

14:00 宮崎県都城市立図書館 出発  
—移動—

17:30 大分県立図書館 到着

## <当日の様子(写真)>

【館内見学】



## <参加者感想>

- 子育て世代や若者、子どもたちの未来のことがよく考えられていると感じた。
- 立地や環境モールとの複合で上手く調和がとれた図書館だった。
- 建設前に指定管理者を決定していたとのことで、従来の図書館とは異なる作りをしており、素晴らしかった。
- 課題解決型・滞在型の両方を実現できている印象を受けました。